

関係各位

ZAJでは支柱等に木柱を使用しています。

以下については、各社により考え方が異なると思いますが、ZAJでは下記のように考えます。

この木柱は、①コーラル等で処理された電柱（斑尾コース等）或いは、②乾燥後に防腐剤に浸けて浸透させた後乾燥出荷されたもの（湯沢・びわ湖コース等）を使用しています。

下の写真の材は②と同様の物で施工後何年経過しているか定かでは有りませんが、手入れ（保守）が良くないと、最終的には写真のように地際部に腐食が発生し、極端に強度が落ちて来ます。

写真では、地中部の状態はわかりませんが、過去の経験から、地際から30～40cm位まで同じような状態となっております。

このような状態になると、強い衝撃荷重をかけた時、折れる方向に進みます。



このような状態にならないよう、地際から40cm位までの間は毎年防腐剤を塗布する等保守をされるよう推奨します。

尚、前述以外の材（伐採の時期、即ち③12月～1月に伐採された物と④それ以外の期間に行われた物とでは耐用年数は、④は③に比べ約半分）に表面のみ防腐剤を塗布し使用されているコースはこの状況に至る期間（年数）が極端に短い（比では無い）事を認識の上、保守・点検を行う必要が有ります。

以上